



第126号
 (発行所)
 真宗大谷派
 松岡山 廣讚寺
 中村区城屋敷町3-30
 TEL (052) 411-5301
 FAX (052) 411-5341
 携帯 090-1568-4623
 <E-mail>
 matsuoka@kosanji.or.jp

老いの苦しみ

目・鼻・口・耳、頭、体、老化現象は日に日に現れてきます。

現代だと、例えば老眼であれば老眼鏡、白内障であれば手術したりしてカバーできます。

しかしこれが昔、親鸞が生きた鎌倉時代だったらどうだったのだろうかと考えます。目が悪くなってもそのまま、虫歯などで歯が抜けてもそのままだったでしょう。平均寿



命が二十五歳くらいだったといわれる時代です。そんな老化現象が起こる前に死んでしまふと思ふかもしれないが、そんな時代に親鸞は九十歳まで生きられたのです。老いの苦しみをとことんまで味わった親鸞の教えに耳を傾けてみてはいかがでしょう。



JA2BIJアマチュア無線局長

それは私です

伊藤和美

現在、放送局から電波を飛ばしたり無線局から電波を飛ばす場合には、電波法で免許が必要となっている。例えば国営放送のNHKは全国に多くの局を持っている。名古屋局はJOCK局であり、東京放送局はJOAK局である。民放局をはじめ、警察、船、自衛隊、飛行機等の通信でも電波を出す場合は郵政省に申請して許可が必要です。この郵政省も世界各国と協議して電波の周波数、型式等の割り当て協議が行われる。又、通信をやる人は無線従事者免許証が必要で一級通信士をはじめ、私のようにアマチュア無線、電話級無線技士免許等多くの種類の免許がある。

電波には、マイクで言葉を伝えるものと電信モース信号で伝えるものがある。私は、電話級の免許ですからマイクを使って電波を出します。無線従事者は免

許を取得後に無線機を購入するか自分で無線機を作るかです。

無線機の自作は送信機と受信機、そして大変なのはアンテナです。アンテナは高いほど遠くに電波が飛びます。12メートルの高さに20メートルの水平線を張りました。自作した無線機、受信機、アンテナ仕様等の内容を東海電波局に申請しました。二ヶ月後に無線局免許状がきました。免許状を受け取る。心が踊る。手が震えた。

コールサインJA2BIJ局です。この無線局は私以外、たとえば従事者免許があっても誰も運用できません。学校や会社等で多数の免許保持者で運用する場合はクラブ局として申請する。

忘れもしない昭和35年7月12日13時20分。東京都北多摩郡国立町のJA1DMA局 氏名ウテナコウイチロウさんと電波型式AM周波数7MHz出力10Wで初交信をおこなった。交信を行うとその証明にカードを発行しあいます。

このカードをQSLカードという。世界の国と交信した場合もこのカードを交換しあう。このカードが交信した証明になります。カードを送るには日本の民間の連盟があり、それに入会して連盟にカードを一活送ると分配して相手局に送ってくれます。外国の場合その国の連盟に送って分配、配達される。交信する場合は相手を決めずに呼び出す場合は

「C Q C Q (各局) (各局) こちらはJ A 2 B I J どうか聞いていませんか」と電波を発射する。

受信していた局があれば私の局名と自分の局名を言うので交信が始まる。相手局が決まっている場合はその局名を呼び出し次にJ A 2 B I Jと言う。これで交信が始まる。交信する時は相手局名と自分の局名を必ず言う。

交信にはQ略語があり各国共通です。よく使うQ略語をここに記します。

- Q R A || 名前
- Q S B || 信号変化
- Q R M || 混信
- Q S Y || 周波数変更

- Q T H || 住所
- Q S L || 交信証
- Q S O || 交信
- Q R T || 交信中止
- Q R N || 雷混信
- Q R Z || 誰ですか
- Q S P || 伝言

このカードを使って日本各地で発行されている。いろいろな賞状の申請をする。

私は全国49都道府県交信賞や東北10局賞、千葉県10局賞、又、変わった賞として瀬戸市内20局賞では私の名前と局名を入れた角皿陶器の賞状がもらえた。



初交信より60年が過ぎた今、QSLカードを送った人は1997名になりました。今は長い間勤務していた岡崎市内の会社で免許を持っている旧友達10名と朝7時より8時頃まで極長短波432；40MHz形式FMで交信しています。

又、年1回の飲み会では、みんな名前で呼ばずその人の局名で呼び合っています。

行事予定

九月八日(土) 七時半 同朋委員会・例会
(役員は七時)

九日(日) 八時～九時半 庭そうじ
(今年から時間を短縮します)

十九日(水) 二時～四時 学習会

二十三日(祝) 十時 **秋季彼岸会**
説教 廣瀬純史師
廣讚寺講総会
一時 廣讚寺講追弔会

九月二十四日(月) (※今回より二時から始めます)

二十五日(火) 二時 彼岸お勤め

二十六日(水) 住職説教

二十八日(金) 十時 二十八日講総会

八月二日に開かれた常任委員会で、年一回行われる境内掃除の時間を、熱中症を防ぐため短縮する事が決まりました。彼岸中日の翌日から三日間勤める彼岸のお勤めは今回より二時からに変更します。

十月 四日(木) 二時 常任委員会

十三日(土) 七時半 同朋委員会・例会
(役員は七時)

十九日(金) 二時～四時 学習会

二十八日(日) 十時 おみがき

【20組 行事予定】

九月十一日(火) 一時半 連続講座

「書いて味わう正信偈」

講師 飯田真宏師
場所 西光寺

(第三回は十月二十三日

ご命日の集いの場所は林高寺になります)